

令和4年度岩手県栄養士会生涯教育研修会のご案内

地域活動職域会 管理栄養士・栄養士の皆様へ

岩手県栄養士会地域活動職域会担当理事
吉田 知子

盛夏の候、いかがお過ごしでしょうか。

感染対策を講じながら、少しずつ世の中は動き出しました。岩手県栄養士会も皆様の今後の活動の糧になる研修会を企画致しました。この生涯教育のカリキュラムは病院と施設管理栄養士の業務に関する事であると同時に、今、管理栄養士が社会に求められている事に関するものです。市町村や地域が開催する健康栄養教室や生活習慣病予防教室などの講師依頼をされる場面もあるかと思いますが、その際のスキルとして役に立つと思います。プログラム毎に「お勧めポイント」を加筆させて頂きましたので、参考にしていただければ幸いです。

また、栄養ケアステーションに協力して下さる方については、生涯教育研修会 2 日間または、栄養士研修会及び各職域が企画する研修会により 5 単位以上取得して頂く事をお願いしております。お忙しい中と存じますが、ぜひご受講していただきますようご案内申し上げます。

■研修プログラム

期日	時間	テーマ	講師名
7/23 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30～12:00 (リモート)	嚥下調整食分類 2021 の要点	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生
	午後①★ 13:00～14:30 (リモート)	管理栄養士でもできる嚥下評価、食形態を選択するポイント	県立広島大学人間文化学部 教授 栢下 淳 先生
		嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
	午後② 14:45～16:15 (リモート)	嚥下調整食分類 2021 に準じた調理ポイント	広島修道大学 健康科学部 教授 栢下 淳子 先生
お勧めポイント	私たちの活動や日常の中で、嚥下との関りは今や切っても切れないものとなっています。管理栄養士として一般の方々に関わる時には正確な知識をもつことが大切と考えます。日々変わっていくメディアからの情報に、惑わされることなくアップグレードしていくためにも、ぜひ学んでおきたいテーマです。この機会に、著名な先生方から学び、嚥下の世界のスキルアップをしていきましょう。		
8/7 (日) アイーナ 804A	午前 10:30～12:00 (調整中)	高齢患者の栄養アセスメントの極意	東京医科大学病院 栄養管理科 科長 宮澤 靖 先生
	午後① 13:00～14:30 (調整中)	栄養指導内容は患者さんに伝わっていますか？	
	午後② 14:45～16:15 (調整中)	栄養部門のメジャーデビュー － コスト削減部署からコスト生産部署へ －	
お勧めポイント	宮澤先生は、日本における栄養サポートチーム（NST）の普及に尽力された臨床栄養管理の第一人者です。地域職域の方々の中には、必要ないかな…と感じる方もおられると思います。ただ、高齢化社会が進んでいる岩手県で暮らす上では、沢山の事が学べると思います。また、先生のプロフィールを拝見すると…厨房業務から現在の活動へ進んでこられたとの事。栄養という枠を超えた何かを学び取る機会にもなると期待します。		

期日	時間	テーマ	講師名
8/20 (土) アイーナ 804A	午前★ 10:30～12:00 (来場)	より良い研究発表をするために	岩手県立大学ソフトウェア情報学部 准教授 樽松 理樹 先生
	午後① 13:00～14:30 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 1	社会医療法人ジャパンメディカルアライ アンス 海老名総合病院 医療技術部 栄養科 科長代理 齊藤 大蔵 先生
	午後② 14:45～16:15 (来場)	研究だけではない、毎日の業務に生かす 栄養統計 2	
お勧め ポイント	研究、統計…すこし縁遠いかなと感じるワードですが、ご講義頂く先生方と拝見してみると…樽松先生は、原敬記念館で聞ける原敬の声をAIを使って再現された先生との事。また、齊藤先生は、栄養経営士の認定資格をお持ちの先生。お二人から学べる機会は貴重です。この講義で知識を増やす事で、今後の仕事に活かせることは勿論ですが、研修会等へ参加した際にも見方が少し違ってくるかもしれません。自身のスキルアップに役立てましょう。		
9/10 (土) アイーナ 804B	午前 10:30～12:00 (リモート)	臨床現場からエビデンスを発信するための コツ — 臨床研究と論文執筆 —	一般社団法人是真会 長崎リハビリテ ーション病院 教育研修部・栄養管理室 副部長・室長 西岡 心大 先生
	午後①★ 13:00～14:30 (来場)	地域防災計画等における要援護者支援 について (仮称) 特殊栄養食品ステーションを配した管理 栄養士支援 (仮称)	岩手県復興防災部防災課 担当者 岩手県栄養士会 会長 澤口 眞規子
	午後② 14:45～16:15 (来場)	大災を教訓としたアレルギー対策について (仮称) 我が町の栄養・食生活支援連携について (仮称)	いわてアレルギーの会 代表 山内 美枝 氏 市町村管理栄養士
お勧め ポイント	「臨床現場からエビデンス…」テーマは難いようですが…西岡先生は、管理栄養士・博士でおられ、リハビリテーションと栄養や低栄養等私たちにとっても関りのある研究をされており、関連著書も多く出しておられます。テーマに関わらず、ご自身の学びにプラスになる事が吸収できる機会と思います。また、岩手県の防災への取り組みは、「日本栄養士会雑誌 9月号～活動最前線～」にて紹介されます。被災地岩手の災害に負けない為の計画は全国へ発信されますので、私たちも学んでおきましょう。		
12/18 (日) アイーナ 812	午前★ 10:30～12:00 (リモート)	診療報酬改定に見る管理栄養士業務 (仮称)	駒沢女子大学 人間健康学部 健康栄養学科 教授 東京都栄養士会長 西村 一弘先生
	午後① 13:00～14:30 (リモート)	管理栄養士・栄養士の業務を 研究的視点で「見える化」しよう	上越教育大学大学院 学校教育研究科 教授 野口 孝則 先生 ※講演中に Zoom のチャット機能を利用し て、先生から直接資料データを配布する予定 です。データの受信・保存ができるよう、可能 な限りPCを用いた Zoom 受講をお願いいた します。
	午後② 14:45～16:15 (リモート)	栄養管理（栄養教育・栄養カウンセリ ング・給食管理）を研究する秘訣	
お勧め ポイント	ご講義頂く先生方は、日本のみならず国際的な学会にも所属されております。そんな先生方の講義を学生に戻った気分で学んでみませんか？ 栄養業務の見方が違ってくるかも知れません。過去の自分の業務、そして未来の業務がより実りあるものにするためにも、この機会にお話をお聞きしましょう。		

- ★ 必須的な学習内容であるため、実務経験 3 年未満の岩手県栄養士会会員については受講料無料とします。
- ・「リモート」とは、講師が現地からのライブ配信による講演。「来場」は、講師が直接会場にお越しいただき、対面式による講演になります。